

# 火災・救急・救助 119 消防瓦版

# まとい 纏 No.402



岡 富良野広域連合富良野消防署占冠支署 ☎ 0167 (56) 2119

## 『地震に対する備え』出来ていますか？

みなさんは、突然、大きな地震に襲われたとき、適切な行動がとれるでしょうか。地震が起きたときは、何よりも自分の命を守ること、そしてケガをしないことが大切です。緊急地震速報を受けたり、地震の揺れを感じたら、まず身の安全を最優先に行動しましょう。また、地震が起きたときに慌てないよう、日頃から下記のポイントを確認しておきましょう。

**【家具類の転倒・落下防止対策の例】**

※家具転倒防止器具は、ホームセンターや量販店などで販売しています。  
※壁にキズをつけずに、取り付けられる器具もあります。

- 【地震に対する10の備え】**
- 身の安全の備え  
家具類の転倒・落下・移動防止対策をしておこう  
けがの防止対策をしておこう  
家屋や塀の強度を確認しておこう
  - 初動対応の備え  
消火の備えをしておこう  
火災発生の早期発見と防止対策をしておこう  
非常用品を備えておこう
- ※詳しくは東京消防庁公式HPを参照してください。

**救急出場状況 (2月分)**

交通事故	1件(0人)
一般負傷	7件(6人)
急病	3件(3人)
その他	1件(0人)
2月計	12件(9人)
累計	35件(29人)

※( )内は搬送人員

○確かな行動の備え  
家族で話し合っておこう  
地域の危険性を把握しておこう  
防災知識を身につけておこう

# 地域とともに コミュニティ・スクール情報 ～占冠中央小学校～

岡 占冠村教育委員会 ☎ 0167 (56) 2182

## スキー記録会を実施しました

3月2日(水)、新型コロナウイルス感染拡大による村民スキー大会の中止決定を受け、スキー学習のまとめとして、校内スキー記録会を実施しました。すべての児童が、練習してきたことを発揮して、精一杯に取り組みました。賞状やメダルを受け取り、みんな満足そうでした。



道内では、児童の体力低下が懸念されています。令和3年度の『全国体力・運動能力、運動習慣等調査』では、他都府県と比較すると小中の男女とも体力合計点を下回っており、1週間の総運動時間が60分未満である児童生徒の割合が高いという結果になりました。

また、運動習慣のアンケートでは、「スクリーンタイム(スマホやゲームで遊ぶ時間)」が、平日に2時間以上になっている児童生徒が全体の過半数を占めており、特に中学校では7割以上の生徒が長時間メディアに関わっていることがわかりました。

北海道の季節的な課題や、昨今の新型コロナウイルス感染防止対策の影響も無視はできませんが、明らかに運動する時間が減ったと感じている児童生徒は全体の4割を占めています。冬場の運動習慣を確立し、心身の健全な育成を目指すためには、学校や家庭、地域の連携が重要です。今後、コミュニティ・スクールとしても、児童の健康で丈夫な体を作るための活動を検討し、実施していきたいと考えています。

# 子宮頸がん検診と HPVワクチン

こんにちは  
保健師です

子宮頸がんは、子宮の頸部という子宮の出口に近い部分にできるがんです。子宮頸がんは、若い世代の女性のがんの中で多くを占めます。日本では、毎年、約1・1万人の女性がかかり、さらに、毎年約2900人の女性が亡くなっています。

### ■子宮頸がんにかか る仕組み

子宮頸がんの原因は長らく明らかになっていませんでしたが、1982年にHPV(ヒトパピローマウイルス)というウイルスの感染で生じることが発見されました。HPVには、200種類以上のタイプがあり、子宮頸がんの原因となるタイプが少なくとも15種類あることがわかっています。

HPV感染は、主に性的接触によって起こります。正常な子宮頸部の細胞にHPVが感染すると、ほとんど自然に消えますが、一部の人がHPVがなくならず、ずっと感染した状態となると、がんへと変化していきます。がんは、数年から十数年かかって進行します。

### ■子宮頸がんの治 療

子宮頸がんは、早期に発見し手術などの治療を受ければ、多くの場合、命を落とさず直すことができる病気です。進行しているがんが見つかると手術が必要になります。病気によって手術の方法は異なりますが、子宮の一部を切り取ることで、妊娠したときに早産のリスクが高まったり、子宮を失うことで妊娠ができなくなることがあります。

### ■子宮がん検診

20歳になったら、子宮頸がんを早期に発見するため、子宮頸がん検診を定期的に受けることが重要です。20歳になったら2年に1回、必ず子宮頸がん検診を受けてください。

- 占冠村では、次の日程で子宮頸がん検診と乳がん検診を行っています。あわせて、HPV検査にてウイルスがどうか確認することもできます。
- ・ 占冠村子宮頸がん・乳がん検診日程  
5月26日(木)  
占冠村コミュニティプラザ
  - ・ 子宮頸がん  
1000円
  - ・ 超音波検査  
1000円
  - ・ HPV検査  
1500円
  - ・ 乳がん検診(マンモグラフィ)  
1000円
- 詳細については、行政区回覧等でお知らせしますのでご覧ください。

### ■HPVワクチン

HPVワクチンの定期接種の対象者は、小学校6年(高校1年相当)の女の子です。これらの対象者は、公費により接種を受けることができます。ワクチンは合計3回の接種です。HPVワクチンは、平成25年から令和3年に、HPVワクチンの接種を個別にお勧めする取り組みが差し控えられていた間に、ワクチン接種の機会を逃した方がいます。

そのため、令和4年度は、あらためて接種の機会を提供するため、次の対象も定期接種の対象として含められます。

- ・ 平成9年度生まれ、平成17年度生まれの女性
- ・ 過去にHPVワクチン接種を合計3回受けていない
- ・ 1回接種したことがある方は、残り2回を、2回接種したことがある方は、残り1回を、

公費で接種を受けることができません。ただし、令和4年4月から令和7年3月までの3年間と限られますので、希望される方は、なるべく早く接種してください。

HPVワクチンは、HPVの感染を予防します。また、子宮頸がんを予防する効果があります。HPVワクチンは、子宮頸がんの原因の50〜70%を防ぎます。予防接種について、ご検討をお願いします。



岡住民課保健予防担当  
☎ 0167 (56) 2122